

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2016-114559(P2016-114559A)

【公開日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-038

【出願番号】特願2014-255350(P2014-255350)

【国際特許分類】

G 01 D 5/245 (2006.01)

【F I】

G 01 D 5/245 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【図1】静電エンコーダの基本原理を説明する図である。

【図2】図1に示される構成の静電エンコーダの動作を説明するための図である。

【図3】従来の静電エンコーダの電極配置の一例を示す図である。

【図4】本発明の第1の実施例に係る静電エンコーダの基本原理を説明する図である。

【図5】図4に示される静電エンコーダの固定子の電極と回転子の電極との間に形成される静電容量の関係を示す図である。

【図6】電極の配置と検出信号との関係を説明するための図を示す。

【図7】本発明の第2の実施例に係る静電エンコーダの結線図を示す。

【図8】回転子の回転による中継電極と送信電極及び検出電極との対向関係を示す図である。

【図9】回転子の回転による対向面積の変化を示す波形図である。

【図10】回転子の回転に応答して出力される変調信号を示すグラフである。

【図11】中継電極の電極数がX(2から50)の場合の送信電極、検出電極、及び、中継電極の電極数の組み合わせを示す表である。

【図12】本発明に係る第3の実施例に係る静電エンコーダの結線図を示す。

【図13】内層に配置された電極間の相対的な位置関係、及び、回転子の回転による対向面積の変化に基づく差動出力(A相系統)の変化を表す波形図を示す。

【図14】外層に配置された電極間の相対的な位置関係、及び、回転子の回転による対向面積の変化に基づく差動出力(B相系統)の変化を表す波形図を示す。

【図15】回転子の回転に応答して出力される変調信号を示すグラフである。